

# 電波政策ビジョン懇談会

## 公開ヒアリング資料

～周波数の有効利用について～



2014年3月25日

**今後の事業展開**

**周波数拡大の提案**

**まとめ**

**ネットワーク**

**モバイルブロードバンド**

**料金**

**日本初の完全定額制**

**端末**

**「Pocket WiFi」 No.1**

**モバイル市場に新たなイノベーション**



NTTドコモ

KDDI

SoftBank



STREAM X  
Android



Nexus 5  
Android



Pocket WiFi LTE



iPhone



GALAXY  
Android



iPhone



Xperia  
Android



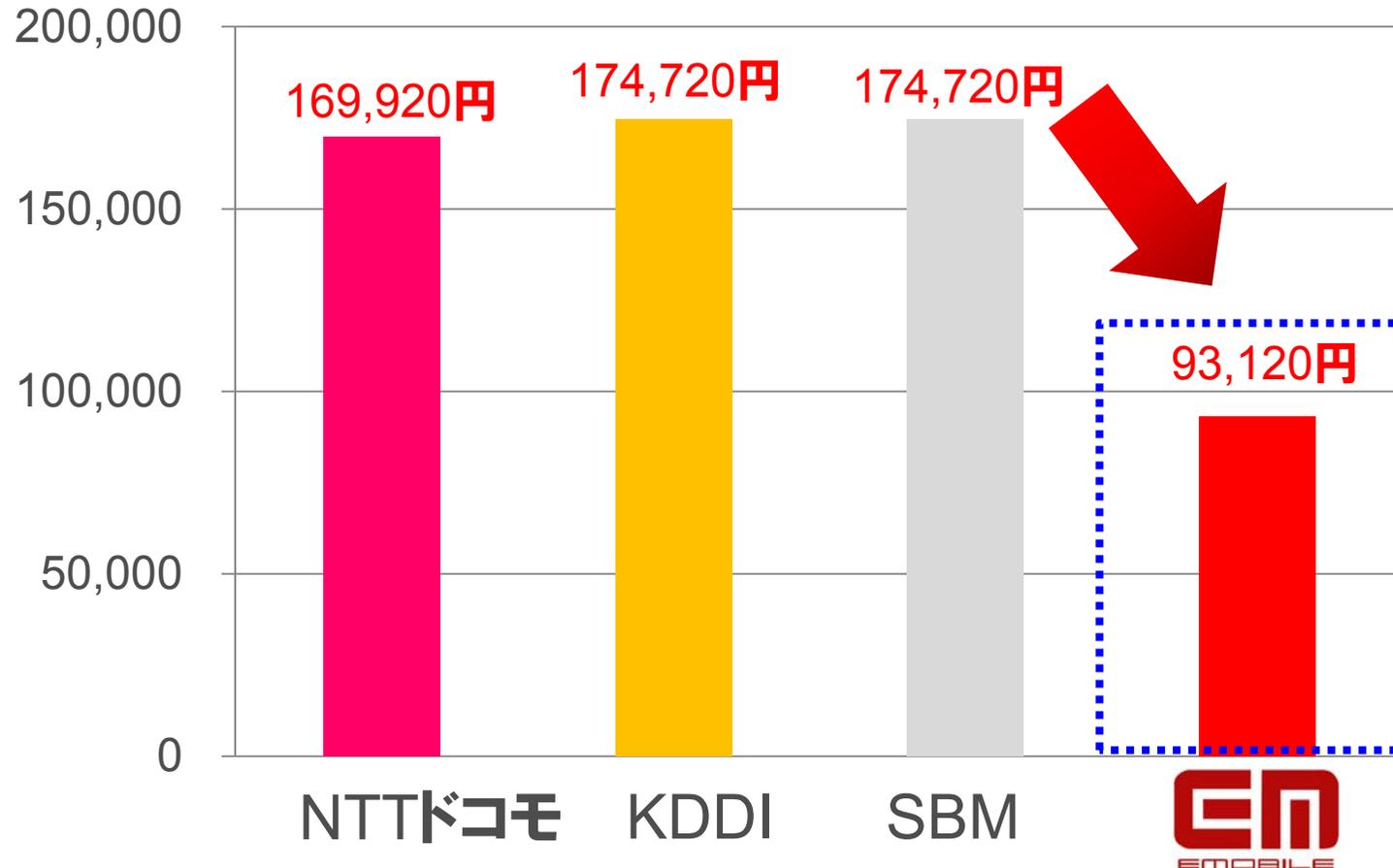
iPhone



ARROWS  
Android

## Androidで2年間の支払合計額が最も安い

(円)



※ NTTドコモ : タイプXiにねん(780円) + Xiパケ・ホーダイフラット(5,985円) + SPモード(315円) × 24か月  
 au : LTEプラン誰でも割(980円) + LTEフラット(5,985円) + LTEネット(315円) × 24か月  
 SBM : ホワイトプラン(980円) + パケットし放題for4G(5,985円) + S!ベーシックパック(315円) × 24か月  
 EM: LTE電話プラン(にねん) + データ定額5 + LTEスマホ割 × 24か月

## 更なる事業拡大のために 2014年6月1日に合併

**eAccess**  
Broadband services

売上高 2,200億円  
従業員数 1,250名



**WILLCOM**

売上高 1,700億円  
従業員数 850名

売上高 3,900億円  
従業員数 2,100名

(2014年2月17日発表)



## 顧客基盤

**1000万**以上  
(イー・アクセス 450万、ウィルコム 570万)

## ショップ数

全国**1000店舗**以上  
(イー・アクセス 200店舗、ウィルコム 800店舗)

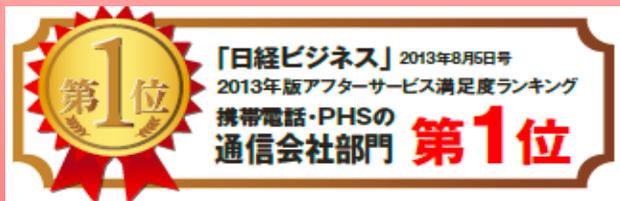
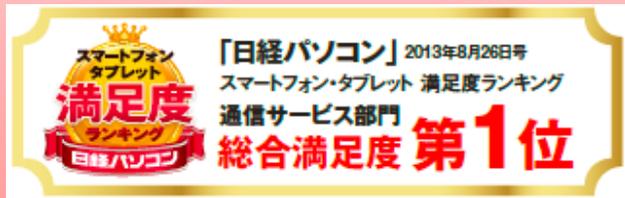
## 基地局数 (第4世代基盤でも活用)

全国**10万局**以上  
(イー・アクセス 1万局以上、ウィルコム 10万局以上)

## それぞれの強みを活かし事業拡大

eAccess  
Broadband services

**満足度**  
No.1



**モバイルブロードバンドの  
先駆者**

**音声「だれとでも定額」**

WILLCOM

**料金満足度**  
No.1



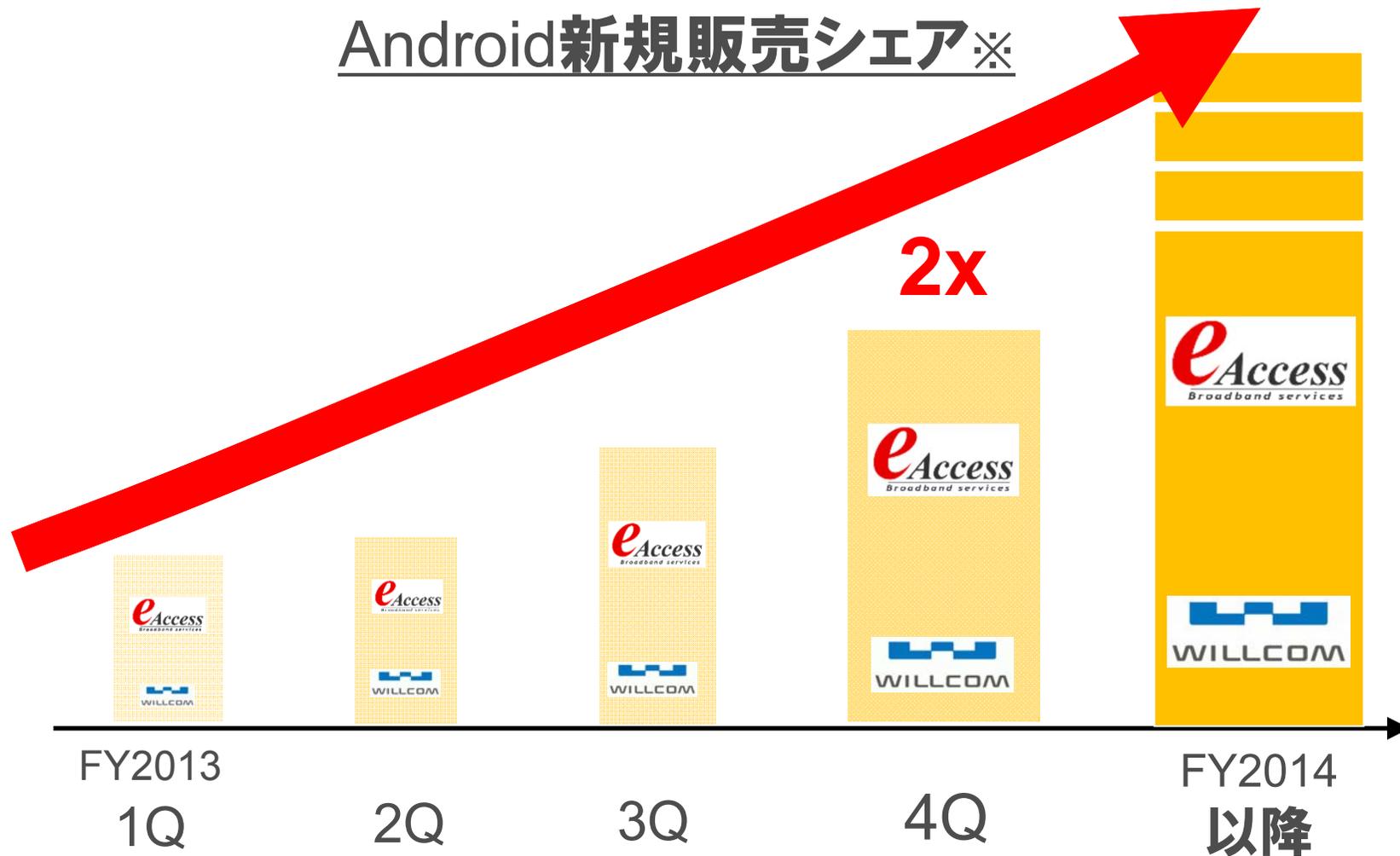
すべてのケータイへ通話料無料★  
**だれとでも定額**

時間帯も相手も気にしない、ウィルコムの「だれとでも定額」なら、  
いつかけても、誰にかけても無料です!!  
オプション月額料980円...



## Android市場では順調にシェアを拡大

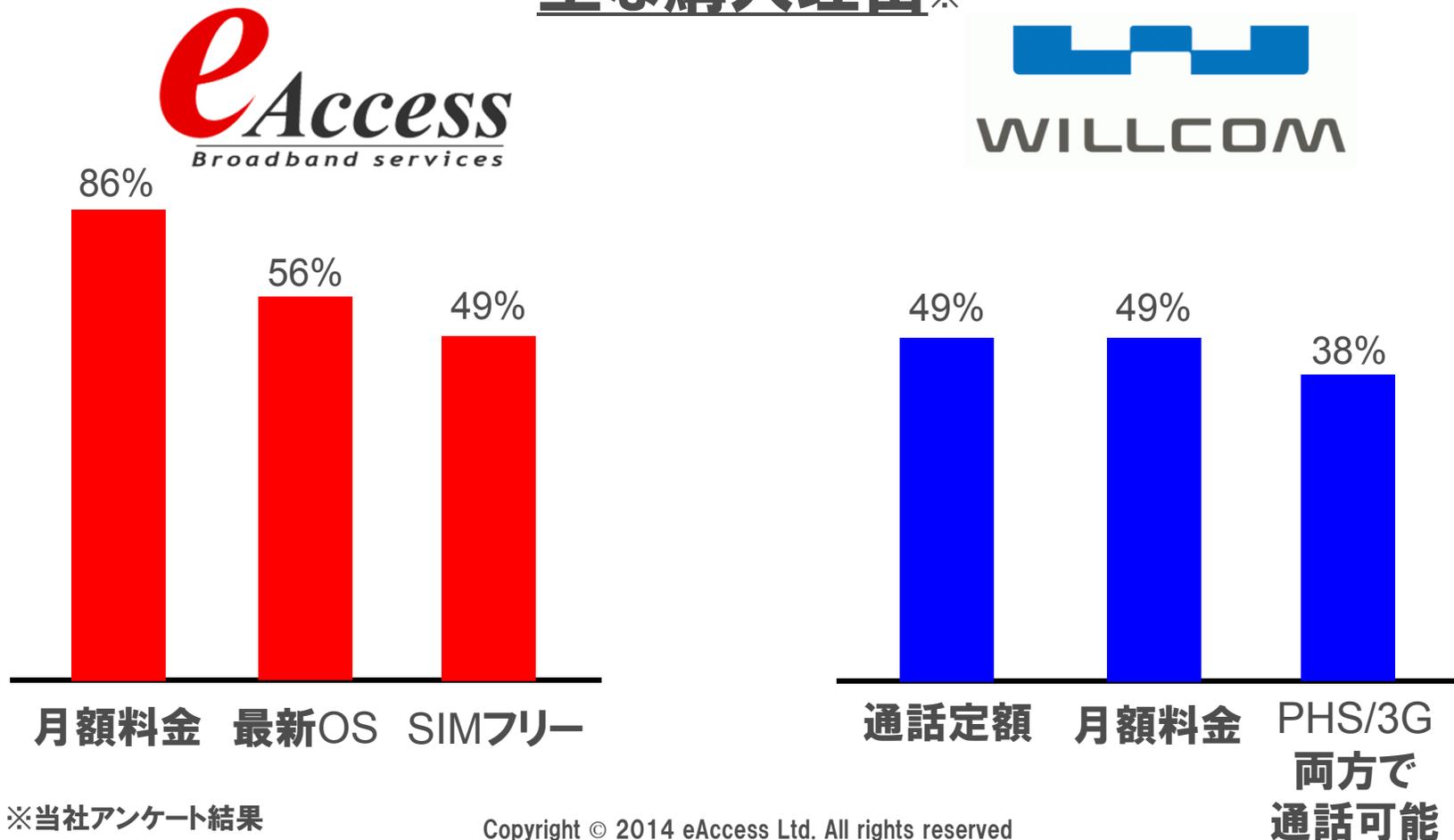
Android新規販売シェア※



※量販店における数値、当社調べ

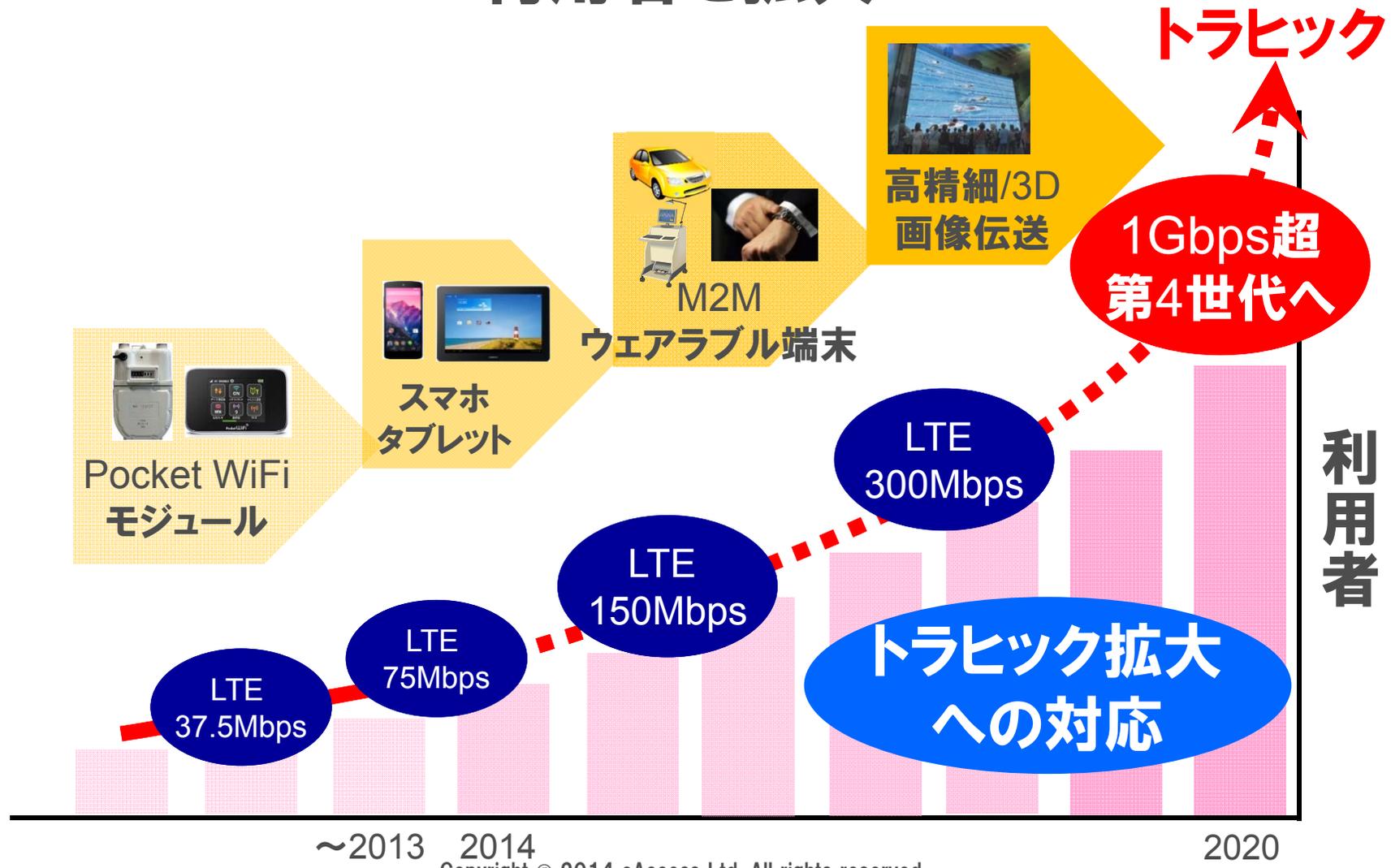
## 両社の特徴を生かした 特色あるスマートフォンで差別化

### 主な購入理由※



※当社アンケート結果

## 高速化、スマートデバイスへの対応注力し、 利用者を拡大



~2013 2014

2020



雇用創出



設備投資



国際競争力

大容量  
モバイルNW



イノベーション

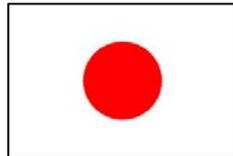


今後の事業展開

周波数拡大の提案

まとめ

## 使い勝手の良いローバンドの掘り起しも 優先して行うべき



2020年を  
目標に確保

3GHz以上

(例: 第4～第5世代)

合計: 1300MHz

**3GHz未満(例: 第3世代)**

10MHzのみ



2014～15年を  
目途に確保

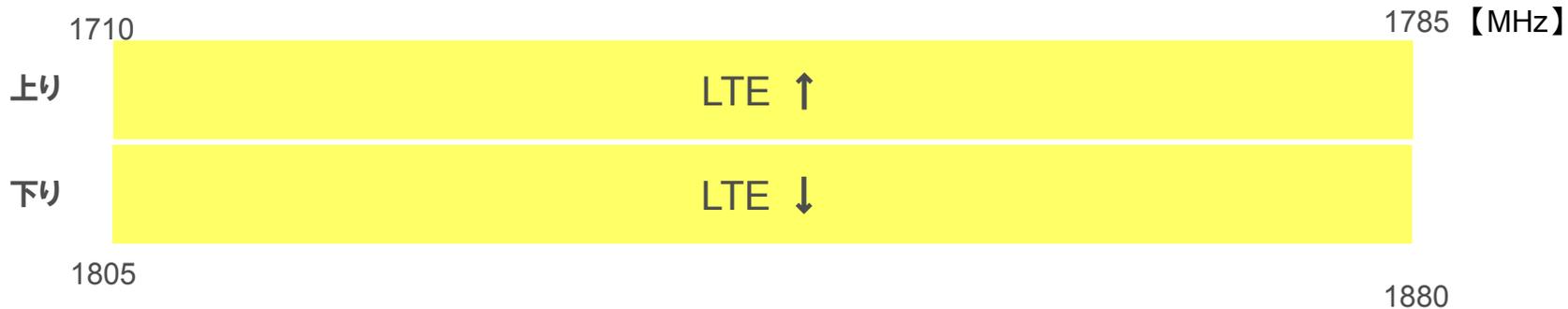
3GHz未満

(例: 600MHz/1.7GHz  
/1.9GHz/2GHz等)

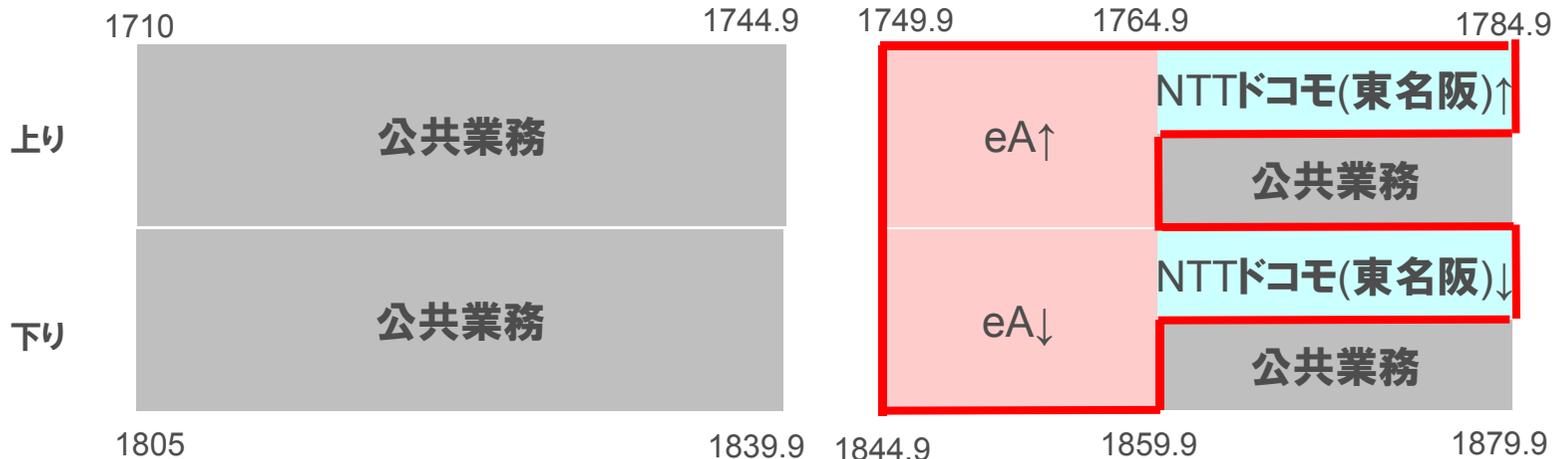
合計: 85MHz +  $\alpha$

## 国際協調の観点から、 1.7GHz帯の移動体向け割当を促進すべき

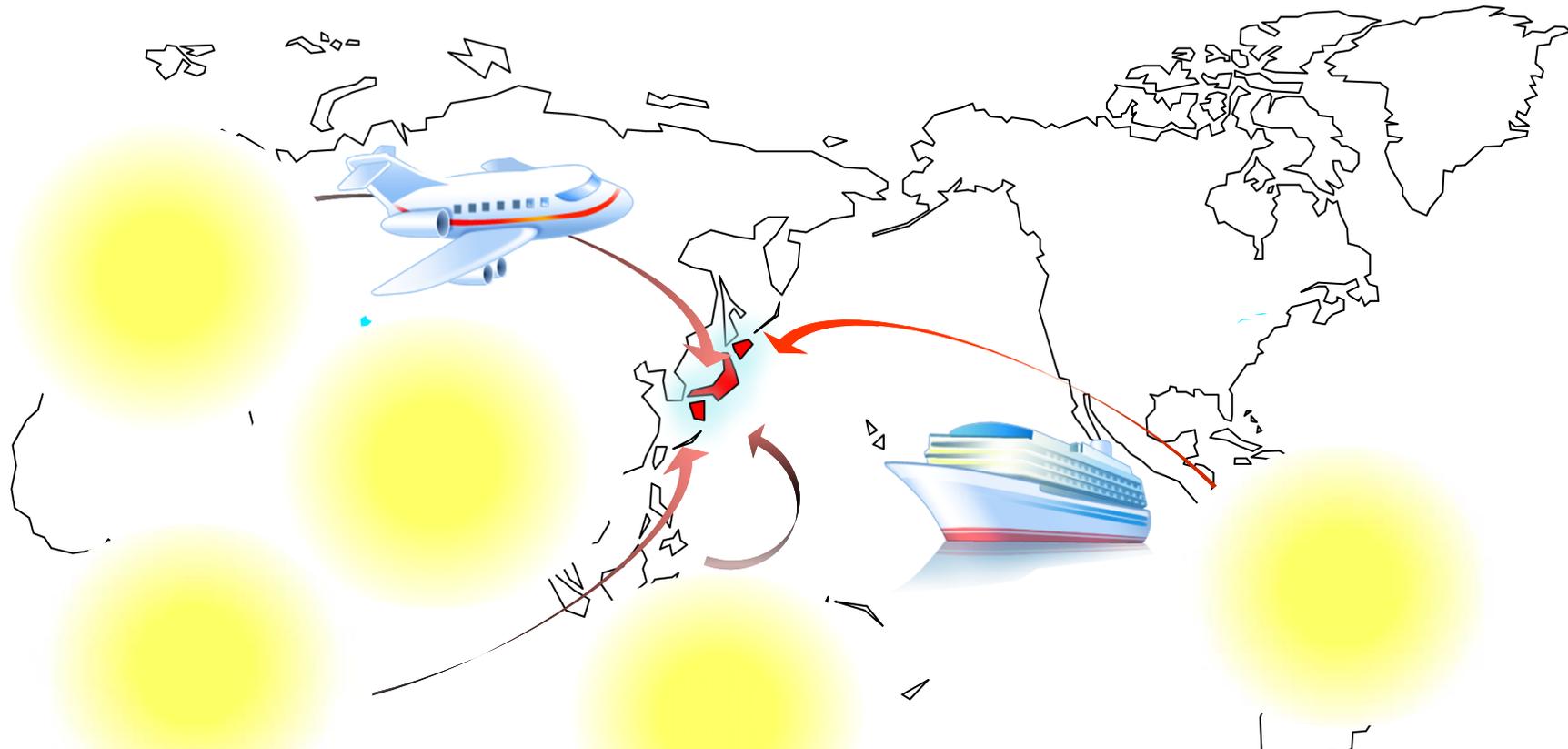
### 3GPP LTE(Band III)



### 1.7GHz帯(日本)

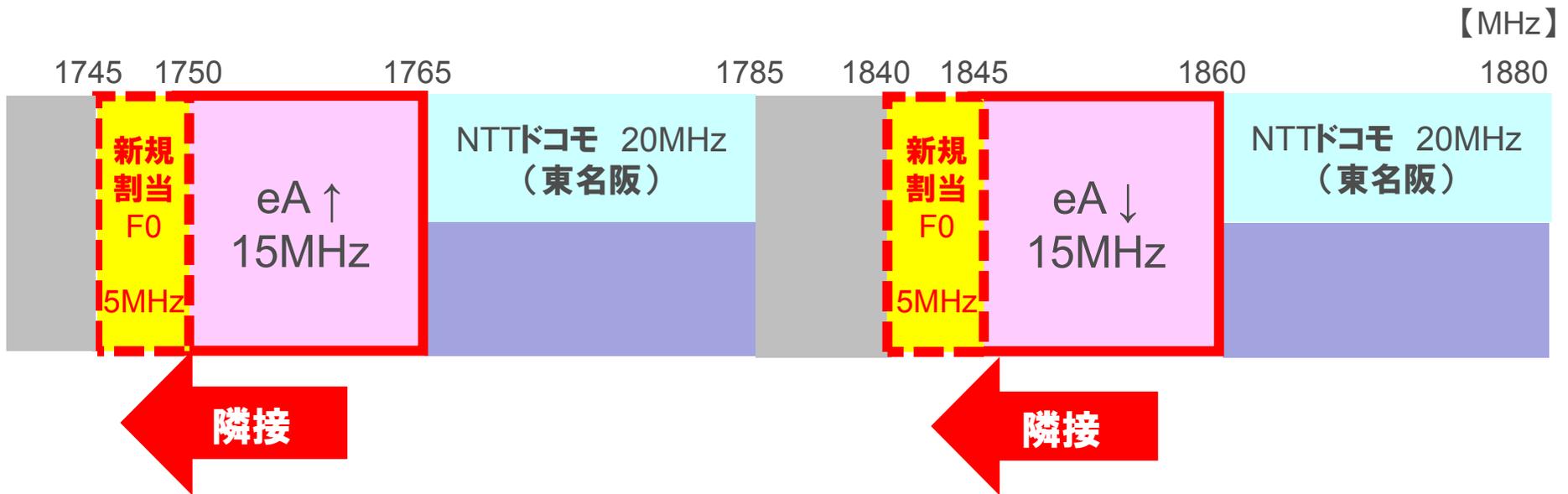


1.7GHz帯は、海外でLTEの利用が進展  
2020年東京オリンピックに向け、価値の最大化を図るべき



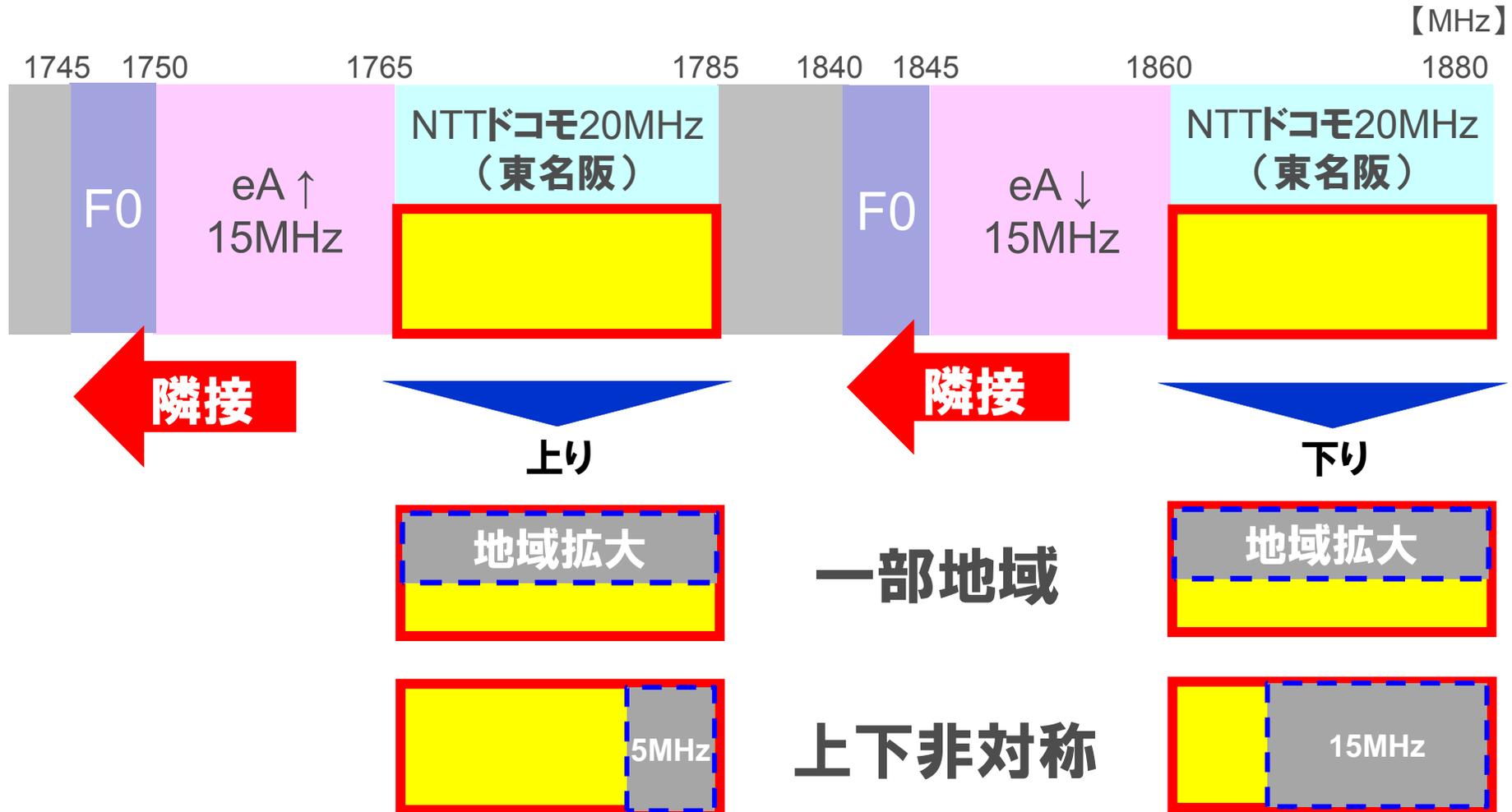
現在展開中及び今後展開予定含めて**72カ国**、**128事業者**※で  
LTE利用拡大見込み(2013.12時点) ※出所 GSA

1.7GHz帯の新規割当(5MHz幅×2)は、  
2014年中に割当てを完了すべき



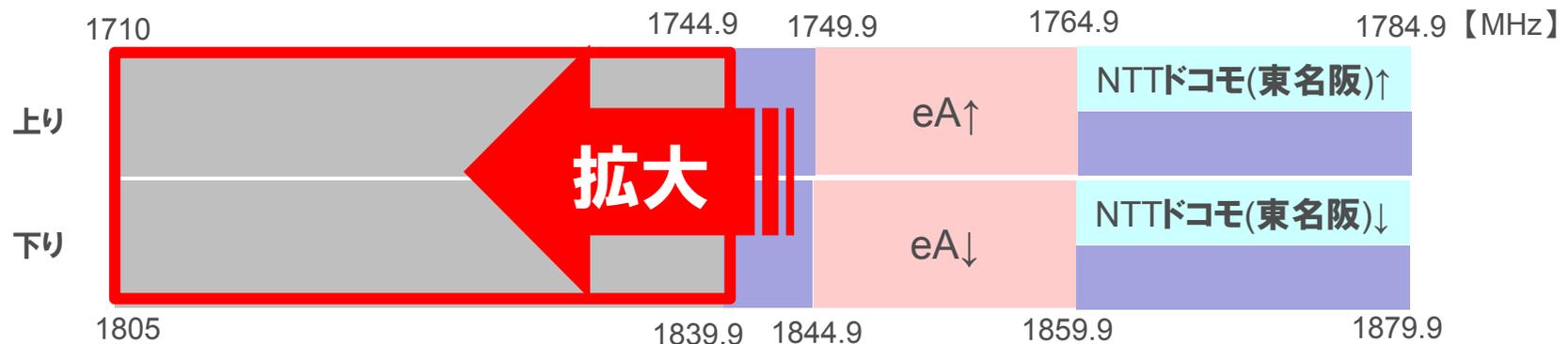
2012年に制度整備実施済であり、  
すぐにでも利用が可能

### 一部地域、上下非対称など柔軟な割当てを実施すべき

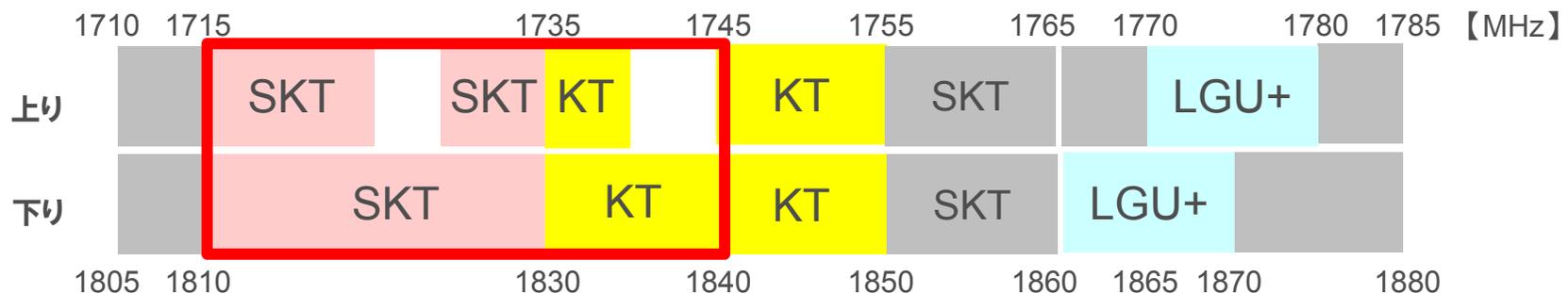


## 上下非対称の割当も含め BAND III と同等の割当てを検討すべき

### 1.7GHz帯(日本)



### 1.7GHz帯(韓国)⇒上下非対称での割当例あり



## 速やかに地域BWA用帯域の活性化を推進すべき



開設市区町村：

85/1,742(95%**未開設**)

「地域利用」と「有効活用」を両立、

全国事業者の参入等

「スピード感」のある改善策の実施が必要

出所:総務省 広帯域移動無線アクセスシステムに係る臨時の電波の利用状況調査

第4世代移動通信システム普及のためにも  
予定どおり2014年中に割当を実施すべき



**最大の割当てを実施**

**今後の事業展開**

**周波数拡大の提案**

**まとめ**

# 2014年中に割当を完了すべき

- ✓ 1.7GHz帯(F0)・東名阪以外
- ✓ 2.5GHz帯 地域BWA
- ✓ 3.5GHz帯 第4世代